



たんぽぽ新聞

平成 29 年（2017 年） 3 月 30 日 第 5 号

太陽の日差しが暖くなり、春を感じる季節となりました。昨年 4 月に入園してきた時よりも、みんなひと周りもふた周りも大きく成長し、素敵なお兄さんお姉さんになりました。

プールで水遊び

お気に入りの水着に着替えてお外に出ます。水を怖がる子はいません。みんなプールに飛び込みそうな勢いで入っていきます。ぞうさんのジョウロでお水をジャー、カラフルな金魚をすくったよ。ちょっと顔に水がかかっても泣きません。プールの中でワニさん歩きもできるようになりました。

八雲苑でいっしょに

八雲苑のおじいちゃん、おばあちゃんとの交流会もいっぱいありました。

7 月は「音楽の調べ」

赤羽根さんのサククスとウクレレの音色、
素敵でしたね。

フラダンスも上手にできたね。

8 月は「スイカわり」

ちゃんとスイカ割れたね。

そしてとっても美味しかったね。

9 月は「敬老の集い」

真美子先生のビオリラの音色を楽しみ、
おじいちゃんとおばあちゃんにプレゼント
を渡しました。

たんぽぽの会

たんぽぽ恒例、夏のイベント。今年は「奥多摩山のふるさと村自然体験」ということで電車とバスを乗り継いで奥多摩へ。東京にもこんな自然がいっぱいのところが残っていたんですね。石細工、木工、陶芸のクラフト体験と魚のつかみ取り体験。楽しかった？そして美味しかった？

* 電車とバスを乗り継いで現地へ。

- * 全員集合したらクラフト体験。<パパとママと一緒に石を削ったり、木を組み合わせたり、お皿を作ったり。>
- * 林を抜けて川原へ移動。
- * 魚のつかみ取り体験。<パパとママは靴を脱いで、ズボンをまくって。ぼくたちわたしたちは水着に着替えて、さあ、川へ。素早い魚たちをどうやって捕まえたかな？>
- * 炭火でやいてもらって、みんなでいただきました。
- * 楽しい時間はあっという間。帰りのバスではたくさんの寝息が聞こえました。

来年度の「たんぽぽの会」は茅ヶ崎での地引網漁を予定しています。
個人ではなかなかできない体験です。ふるってご参加ください！

編集後記

子供たちとの時間を通して私たち大人もたくさんの経験や体験をしています。一緒に過ごす時間は長いようでいて、実は短いのかもしれません。時間を共有することを惜しまず、共に過ごすことをどんどん楽しんでほしいと思います。その楽しい一時の企画をこれからもたんぽぽでは提案していきます。